

事業者の皆様 こんなお悩み、ありませんか？

SDGsやサステナブルに関連した何かをしたいが
何をすればいいのかわからない

優秀な人材を集めるためにはどうしたら
いいか悩んでいる

何か社会貢献をしたいが費用がかかることは難しい

社内を活性化させ、雰囲気の良い職場にしたい

そもそもサステナブルやパーパスなどが
良くわからない

そんなお困りごと…

消費者志向自主宣言で 解決するかもしれません。

消費者志向自主宣言を通して、自社の社会における存在意義が見える化し、
社会的な価値を高めつつ、一緒により良い社会の実現に向けて取り組みませんか。

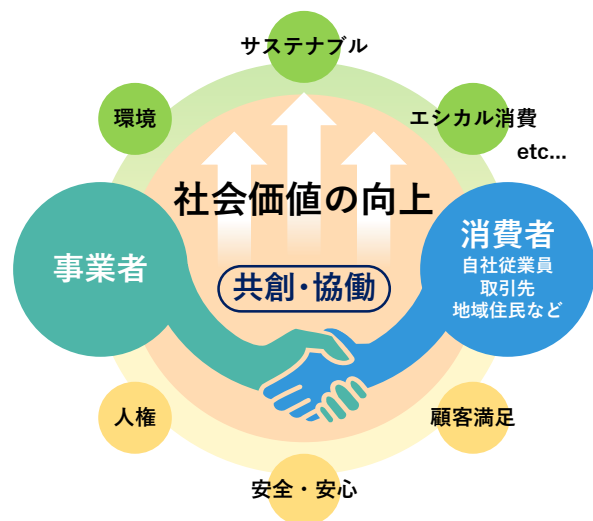
事業者団体と消費者団体と消費者庁から
構成される「消費者志向経営推進組織」
が全国の事業者様の消費者志向経営の
取組を後押しする活動をしています。



消費者志向経営とは、「消費者」と「共創・協働」して、「社会価値」を向上させる経営のことです。

「消費者」とは商品・サービスに関わる従業員や取引先、地域住民など全ての生活者のことです。

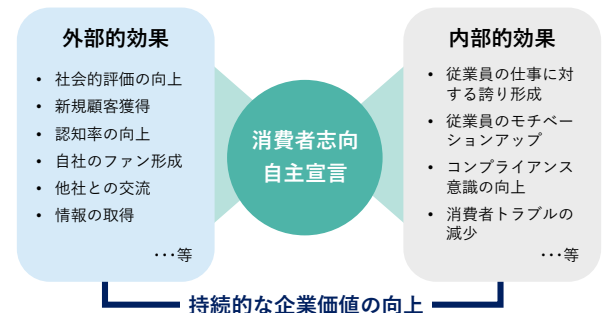
事業者が提供するわくわくする商品・サービス・体験を通して、消費者とWIN-WINの関係築きながら、地域・社会の問題解決を図ることで、社会全体の価値を上げていきます。



消費者志向経営は、自社の内外を問わず、様々な効果をもたらします。

消費者志向自主宣言は、自らの取組を消費者・社会に対して広く情報発信する機会となります。

消費者志向自主宣言に共感する消費者を通じて、社会的評価の向上や新規顧客獲得といったメリットの他に、自主宣言に共感する従業員の仕事に対する誇りやモチベーションのアップにつながるだけでなく、従業員などのコンプライアンス意識の向上や、消費者トラブルの減少にも寄与します。外部効果、内部効果の好循環が、中長期的には持続的な企業価値の向上につながります。



消費者志向経営のスタートは「消費者志向自主宣言」をすることからです。手続きはとても簡単です。

消費者志向経営の取組は、企業が考える理念や目的を「消費者志向自主宣言」をすることからはじめられます。あくまで各事業者それぞれの事情に応じて行う自主的な取組であるため、様式やその内容は様々です。大きな目標でありながら、事業者にあわせた非常にはじめやすい取組と言えます。

自主宣言の手続きは
とても簡単です！

詳しく知りたい方は

消費者志向自主宣言のすすめ

はじめての自主宣言ガイドブック

をコチラからダウンロードできます。

